

ELECOM

Bluetooth Ver.3.0  
Bluetoothワイヤレスポータブルスピーカー  
LBT-SPP500シリーズ

取扱説明書  
Vo.2

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書はBluetooth ワイヤレスポータブルスピーカーの使用手法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です

●携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称

SPP500

●入力を求められた際に必要なパスキー

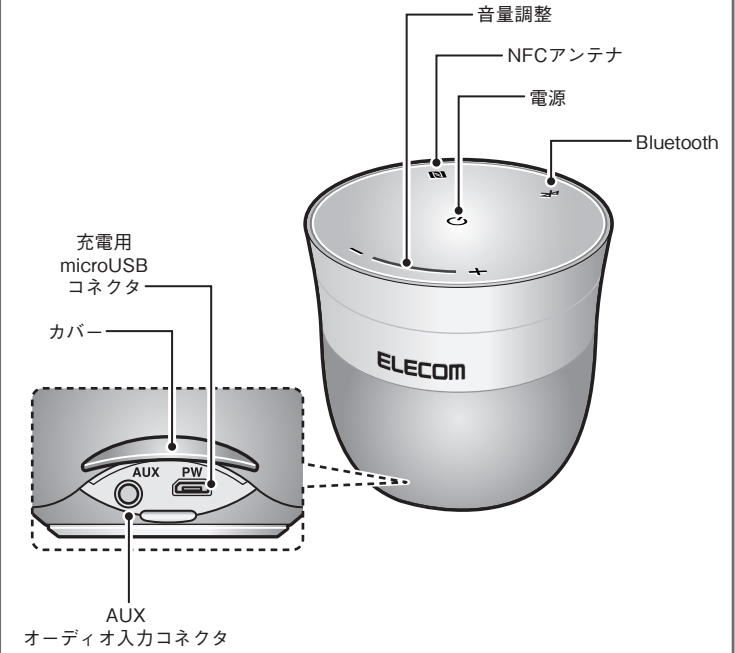
0000(ゼロ4つ)

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

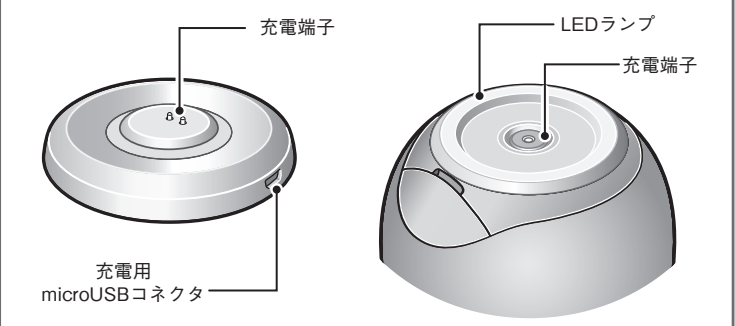
各部の名称とはたらき

電源	電源のオン / オフに使用します。
Bluetooth	ペアリングに使用します。
音量調整 (+ / -)	音量を大きくするときは+に短く触れ、音量を小さくするときは-に短く触れます。
NFC アンテナ	NFC を使って接続する時に、スマートフォンをかざすアンテナです。
AUX (オーディオ入力コネクタ)	市販のオーディオケーブルを接続します。Bluetooth に対応していない外部機器との接続に使用します。
充電用 microUSB コネクタ	充電するときに付属の USB 充電ケーブルを接続します。
LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、白 2 色の LED ランプです。
クレードル	本機をクレードルに置いて充電します。パソコンや AC コンセントなど、電源とクレードルを充電用ケーブルで接続します。

■本体



■クレードル



1

■主要操作一覧

機能・状態	操作	LED ランプの状態
電源オン	電源がオフのときに 〰 (電源) に約 2 秒触れる	—
電源オフ	電源がオンのときに 〰 (電源) に約 2 秒触れる	—
充電中	—	赤色で点灯
充電完了	—	消灯
バッテリー容量不足	—	赤色で点滅
ペアリングモード	※ (Bluetooth) に約 2 秒触れる	青色ですばやく点滅
未接続	—	赤色でゆっくりと点灯。ゆっくりと消灯
接続中 (ペアリング完了)	—	赤色と青色でゆっくりと交互に点灯。ゆっくりと消灯。
音楽再生中	—	青色でゆっくりと点灯。ゆっくりと消灯

本製品の使い方

お使いになる前に

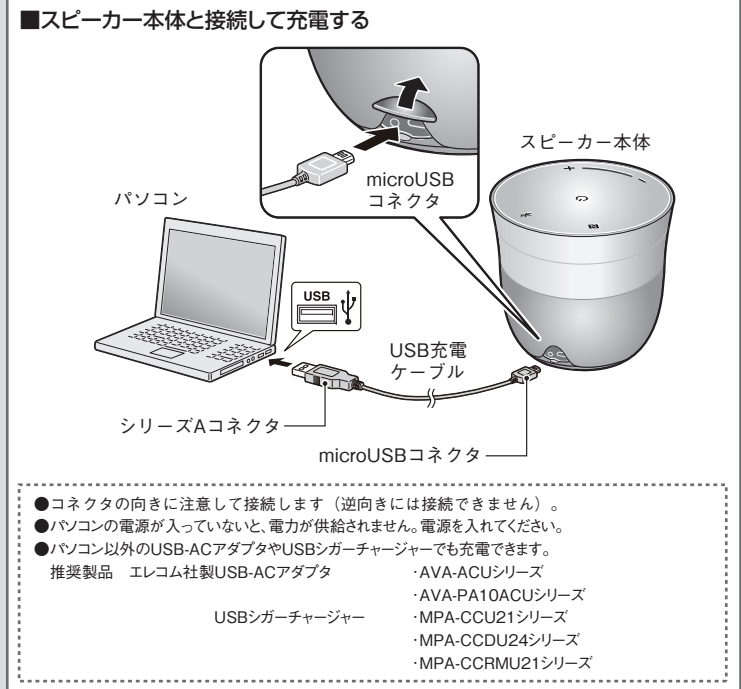
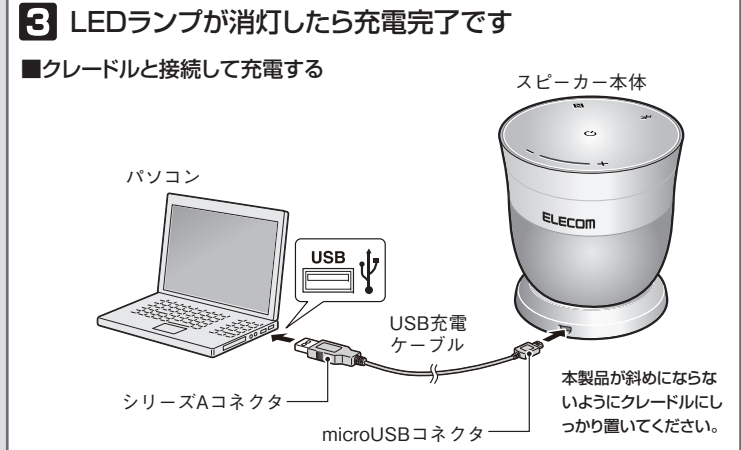
本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。  
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

!

充電について

充電時間：約2時間 ※  
充電が完了し、LEDが消灯したらUSB充電ケーブルを取り外すか、スピーカーをクレードルから降ろしてください。  
安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。  
※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

- 1 本製品にUSB充電ケーブルを接続する
- 付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを、クレードルの充電用microUSBコネクタに接続してスピーカー本体をクレードルに置か、またはスピーカー本体の充電用microUSBコネクタに接続します。
- 2 パソコンにUSB充電ケーブルを接続する
- 付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。
- 充電中はLEDランプが赤色に点灯します。



2

ペアリング (機器への初期登録) の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング (本製品を機器に初期登録する操作) を行う必要があります。  
ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧くださいか、お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をお読みください。

- 1 電源をオンにする
- 〰 (電源) に約2秒触れて、電源をオンにします。
- 2 本製品をペアリングモードにする
- ※ (Bluetooth) を約2秒触れて、ペアリングモードにします。  
LEDランプが青色ですばやく点滅し、ペアリングモードになります。
- 3 接続先機器から本製品 (LBT-SPP500) を検索
- ペアリングしたい機器 (携帯電話や携帯型オーディオプレーヤ) から、本製品を検索します。  
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧くださいか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。
- 4 接続先機器に本製品 (LBT-SPP500) を登録
- 携帯電話や携帯型オーディオプレーヤから本製品が見つかったと、デバイス名「SPP500」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。  
LEDランプが赤色と青色で交互にゆっくりと点灯すると、ペアリングの完了です。  
※赤色でゆっくり点滅している場合、接続されていません。再度ペアリングを試みてください。
- 意図しない機器と接続してしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。  
●すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、※ (Bluetooth) に触れる必要はありません。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。  
●ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-SPP500からの通信を許可する操作」が必要です。

- 3 接続先機器から本製品 (LBT-SPP500) を検索
- ペアリングしたい機器 (携帯電話や携帯型オーディオプレーヤ) から、本製品を検索します。  
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧くださいか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。
- 4 接続先機器に本製品 (LBT-SPP500) を登録
- 携帯電話や携帯型オーディオプレーヤから本製品が見つかったと、デバイス名「SPP500」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。  
LEDランプが赤色と青色で交互にゆっくりと点灯すると、ペアリングの完了です。  
※赤色でゆっくり点滅している場合、接続されていません。再度ペアリングを試みてください。
- パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ 4 つ) と入力します。  
機器によっては (Bluetooth 2.1 対応機器)、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。  
●機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。  
●ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。  
●ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

- NFCペアリング (タッチで簡単ペアリング)
- 本製品は、NFCを搭載した、Androidスマートフォンにタッチしてペアリングができます。  
本製品の電源はオフ、スマートフォンはNFC機能がオンの状態から操作を始めます。  
1. スマートフォンをホーム画面に戻します。  
2. スマートフォンのNFCアンテナ部分を製品の表面 (NFCアンテナ) に近づけます。NFCペアリングを行う際は、接続が確立されるまで離さないでください。  
画面上に「接続しますか?」のようなメッセージが表示されます。  
3. 「はい」を選択します。  
4. ししばらくすると自動的にペアリングが完了し、接続されます。  
接続が失敗する場合は、何度か試みるか通常のペアリング手順に従ってペアリング、接続してください。  
※NFC ペアリングに関しては、弊社 Web の製品ページも合わせて参照してください。  
※お使いの機種によっては事前に専用アプリケーションのインストールが必要な場合があります。Play ストアで「エレコム NFC」で検索して、アプリ「タッチでかんたん接続」をインストールしてください。  
詳しくは弊社のWebサイト、サポートポータル「えれさぽ」を参照ください。
- 本製品の使用には、接続機器が次の条件を満たしている必要があります。  
→NFC対応のAndroid端末。  
●NFCが反応しない場合は、タッチ位置をずらすなどして、「NFC Connected」などと表示されるよう調整してください。  
●NFCでのペアリングに何度も失敗する場合は、通常の方法でペアリングしてください。

3

ステレオスピーカーとして使うには

本製品を2台用意すると、ステレオスピーカーとして使用できます。  
ステレオスピーカーとして使用するには、スピーカー同士をペアリングする操作が必要です。  
2台のスピーカーをペアリングするときに、スピーカーのR側とL側を決めます。  
音量調整や電源のオン/オフは、R側、L側どちらでも操作できます。

- 1 2台のスピーカーの電源をオンにする
- 〰 (電源) に約2秒触れて、電源をオンにします。
- 2 2台のスピーカーをペアリングする
- R側のスピーカーの音量調整の[+]と、L側のスピーカーの音量調整の[-]に同時に触れます。  
ペアリングが完了すると、L側のLEDランプが赤色と青色で交互にゆっくりと点灯、R側のスピーカーは青色で点灯します。
- 3 R側のスピーカーとお手持ちの機器をペアリングする
- 「ペアリング (機器への初期登録) の方法」の手順 2以降の操作をしてください。

基本操作

電源のオン / オフ

- 電源をオンにする
- 電源がオフの状態では本製品の 〰 (電源) に約2秒触れると、電源がオンになります。  
すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、赤色と青色で交互にゆっくりと点灯し、機器が使用できるようになります。
- ※機器によっては出力先を切り替える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。
- 電源をオフにする
- 電源がオンの状態で 〰 (電源) に約2秒触れると、電源がオフになります。
- ・接続先の機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、待機モードに移行します。  
・待機モードのまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

音楽を聴く

本製品はA2DP (オーディオプロファイル) に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。  
また、SCMS-T 方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグ TV 等の音声を聴くことができます。

- 音量を調整する
- 本製品の音量調整を使用して、音量を調整できます。  
音量を大きくするときは、音量調整の[+]に短く触れます。  
音量を小さくするときは[-]を短く触れます。  
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。
- ・2台のスピーカーを接続している場合、音量調整はR側、L側どちらのスピーカーでも操作できます  
・クレードルを使用しているときは、大音量での音楽再生は控えってください。振動でクレードルと接続不良が発生します。

4



## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

□ Bluetoothスピーカー本体	1台
□ クレードル(充電用)	1台
□ USB充電ケーブル(約60cm)	1本
□ 取扱説明書(保証書付)	本書
□ 簡単接続ガイド	1枚

!

### 重要なご注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

## 基本仕様

製品型番	LBT-SPP500 (デバイス名：SPP500)
Bluetooth 仕様	Bluetooth Ver. 3.0
キャリア周波数	2.4GHz 帯
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
伝送距離	最大半径 約 10m (障害物がない場合) 2 台接続した場合のスピーカー同士の距離も同様です。 ※ 1
対応プロファイル	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) ※ 2 AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) ※ 2
対応コーデック	SBC
SCMS-T	対応
記憶可能なペアリング機器台数	8 台
連続音楽再生時間	SBC：約 8 時間
電源	5V (USB 給電)
内蔵バッテリー	リチウムポリマー 充電電池
入力端子	microUSB (充電用)
環境条件	動作時温度 / 湿度 温度 5℃～35℃ / 湿度 20%～80% (ただし結露なきこと) 保管時温度 / 湿度 温度 -10℃～+50℃ / 湿度 20%～80% (ただし結露なきこと)
外形寸法 (直径×高さ)	直径 80 × 95mm
質量	約 230g (本体のみ)
保証期間	1 年間

※1 距離は、通信するBluetooth機器の性能やそれぞれのバッテリー残量、周囲の環境に依存します。  
※2 一台で音楽ファイルと通話ファイルを同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。

!

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

## 取り扱い上の注意

**■正しくお使いいただく前に**  
本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

!

### 警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 万一、異常が発生したときは**  
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。
- 高温のまま放置しないでください**  
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。  
車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておく、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。  
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- 分解しないでください**  
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

- 接続に使用するコードを傷つけないでください**  
火災や断線の原因となります。

!

### 注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

- 水気の多い場所での使用／保管はしないでください。**  
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- 本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください**
- 車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください**  
ご使用の車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。
- 充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください**  
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。
- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください**  
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 定期的に充電してください**  
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。
- 日本国以外では使用しないでください**  
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに關しても一切応じかねますのでご注意ください。

- その他：こんなことにも注意してください**
  - 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
  - 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

### ■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止しうえ、エレコムAVDサポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エレコムAVDサポートセンターまでお問合せください。

使用周波数帯域 :2.4GHz  
変調方式 :周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)  
想定干渉距離 :約10m(障害物のない場合)  
周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

- 内蔵バッテリーについて**  
バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。
  - 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充電電を繰り返すと回復します。
  - 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
  - リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

- 廃棄について**  
本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

## 困ったときは・・・

### 基本操作、ペアリング時

**電源が入らない**  
本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

**Bluetooth搭載機器とペアリングできない**  
①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。  
ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。  
②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。  
③接続相手から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試しください。

**AV再生時**  
**ノイズやエコー音が入る**  
ペアリング相手との距離を変えてみる、スピーカーの音量を調節してみるなどをお試しください。

**オーディオファイルの音声が聞こえない**  
ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

**携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない**  
携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

## ユーザーサポートについて

- 製品に関するお問い合わせ**  
本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。  
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.  
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

【よくあるご質問とその回答】

[www.elecom.co.jp/support](http://www.elecom.co.jp/support)

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

**エレコムAVDサポートセンター**

TEL :0570-022-022

FAX :0570-033-034

[受付時間]

月～土 10:00～19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。

「えれさぼ」で検索してください。

お問い合わせの前に、次の内容をご確認ください。

- ・弊社製品の型番
- ・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

## 保証規程

- 1.保証期間**  
販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
- 2.保証対象**  
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。
- 3.保証内容**  
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 4.適用の除外**  
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
  - ・故障した本製品をご提出いただけない場合。
  - ・ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
  - ・レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。
  - ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
  - ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  - ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
  - ・弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
  - ・本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生じた故障、障害。
  - ・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
  - ・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  - ・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  - ・その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 5.免責**
  - ・データを取り扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
  - ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
  - ・本製品に関して弊社が追う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

- 6.その他**
  - ・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
  - ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
  - ・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
  - ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。

- 7.有効範囲**  
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

### 個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

## ELECOM 保証書

製品名 □ LBT-SPP500シリーズ	★シリアルNo.(製品本体に記載)	保証期間 ご購入日から 1年間
★お客様ご記入欄		
フリガナ お名前		
ご住所 〒		
TEL (        )        -		
☆ご販売店様		
ご購入日		
ご住所・店名・TEL・ご担当者名		

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ  
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありすと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコムAVDサポートセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引引許可が必要です。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・N マークは合衆国およびその他の国で登録されている NFC Forum の商標および登録商標です。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。